



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 アイエーグループ 株式会社

上場取引所 東

コード番号 7509 URL <https://www.ia-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古川 教行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 岡野 良信

TEL 045-821-7500

四半期報告書提出予定日 2020年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,112	△31.1	△915	—	△897	—	△691	—
2020年3月期第1四半期	8,875	1.5	162	93.9	203	85.1	103	216.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △693百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 105百万円 (141.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△464.00	—
2020年3月期第1四半期	68.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	32,932	40.9	13,576	40.9	—	—
2020年3月期	31,749	44.9	14,359	44.9	—	—

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 13,468百万円 2020年3月期 14,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期(予想)の配当金につきましては、現時点では、未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点では、合理的な算定が困難であるため、未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	1,645,360 株	2020年3月期	1,645,360 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	154,703 株	2020年3月期	154,703 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	1,490,957 株	2020年3月期1Q	1,500,765 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大(以下、「感染症の拡大」)の影響により、景気動向は急速に悪化いたしました。特に4月に政府から発出された緊急事態宣言後からは、自治体からの外出および営業自粛の要請に伴う経済活動の停滞により、個人消費が大きく落ち込むことで企業業績も大幅に悪化いたしました。5月に緊急事態宣言が全面解除されたことで徐々に経済活動の再開の動きが見られますが、一方で大都市圏を中心に再び感染の拡大傾向が見られており、国内経済の回復の先行きは極めて不透明な状況が続いております。

そのような中、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業およびブライダル事業、建設不動産事業のいずれも減収減益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。

(カー用品事業)

緊急事態宣言期間中の来店客数の減少に加え、一定の接客時間を必要とする高単価商材の売れ行きが不振であったこと、また前期はドライブレコーダーの需要があったことにより、前年同期と比べ減収減益となりました。

(ブライダル事業)

感染症の拡大により、当第1四半期にご予約いただいていた婚礼の相当数が延期となったことで、前年同期と比べ減収減益となりました。

(建設不動産事業)

高収益物件の戦略的な売却と、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めましたが、前期に高収益物件の売却等を行ったことにより、前年同期と比べ減収減益となりました。

(その他の事業)

感染症の拡大によるコメダ珈琲店舗の来店客数の減少と、前期末に行ったコメダ珈琲横浜元町店の事業譲渡により、前年同期と比べ減収減益となりました。

(総括)

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,112百万円(前年同期比31.1%減)となり、営業損失につきましては915百万円(前年同期は162百万円の利益)、経常損失につきましては897百万円(前年同期は203百万円の利益)となりました。これにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は、691百万円の損失(前年同期は103百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は32,932百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,182百万円増加しました。

a. 流動資産

流動資産残高は、13,023百万円(前連結会計年度末比1,139百万円増)となりました。主な増加要因は現金及び預金の増加(1,260百万円増)であります。

b. 固定資産

固定資産残高は、19,908百万円(前連結会計年度末比43百万円増)となりました。主な増加要因は、繰延税金資産の増加(167百万円増)であります。

c. 流動負債

流動負債残高は、11,433百万円(前連結会計年度末比1,580百万円増)となりました。主な増加要因は、短期借入金の増加(1,070百万円増)であります。

d. 固定負債

固定負債残高は、7,922 百万円(前連結会計年度末比 384 百万円増)となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加(372 百万円増)であります。

e. 純資産

純資産残高は、13,576 百万円(前連結会計年度末比 782 百万円減)となりました。主な減少要因は、利益剰余金の減少(781 百万円減)であります。

自己資本比率は、40.9%となり前連結会計年度末比 4.0 ポイントの減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021 年 3 月期の通期の連結業績予想につきましては、2020 年 5 月 22 日に公表しましたとおり、国内外の消費活動の停滞がいつまで続くのかを見通すことが難しく、現時点において業績への影響を合理的に算定することが困難であると判断し、2021 年 3 月期の業績予想は引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,360,023	2,620,436
売掛金	1,513,342	1,391,700
たな卸資産	8,191,701	8,132,974
その他	819,102	878,568
流動資産合計	11,884,171	13,023,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,240,141	7,099,810
土地	6,987,069	6,988,104
リース資産(純額)	87,917	76,509
建設仮勘定	8,537	17,074
その他(純額)	401,561	432,176
有形固定資産合計	14,725,227	14,613,674
無形固定資産		
電話加入権	9,258	9,258
その他	86,168	78,764
無形固定資産合計	95,427	88,022
投資その他の資産		
投資有価証券	87,079	94,344
長期貸付金	20,640	20,490
長期前払費用	153,615	149,153
差入保証金	3,127,965	3,118,891
繰延税金資産	1,525,424	1,693,232
その他	150,786	151,236
貸倒引当金	△20,640	△20,490
投資その他の資産合計	5,044,871	5,206,859
固定資産合計	19,865,525	19,908,557
資産合計	31,749,696	32,932,237

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,422,433	2,268,446
短期借入金	5,224,023	6,294,538
リース債務	54,311	56,792
未払法人税等	303,854	104,011
未払消費税等	368,034	245,213
未成工事受入金	43,810	8,474
賞与引当金	409,525	629,425
その他	2,026,587	1,826,231
流動負債合計	9,852,580	11,433,131
固定負債		
長期借入金	4,272,765	4,645,479
リース債務	84,752	64,040
長期預り保証金	788,826	784,023
退職給付に係る負債	550,553	559,281
役員退職慰労引当金	558,800	584,902
資産除去債務	1,160,270	1,163,693
繰延税金負債	115,791	115,791
その他	5,808	5,041
固定負債合計	7,537,567	7,922,253
負債合計	17,390,147	19,355,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	11,660,226	10,879,125
自己株式	△531,550	△531,550
株主資本合計	14,267,567	13,486,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,149	15,193
退職給付に係る調整累計額	△34,236	△33,454
その他の包括利益累計額合計	△24,086	△18,261
非支配株主持分	116,068	108,647
純資産合計	14,359,549	13,576,852
負債純資産合計	31,749,696	32,932,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	8,875,566	6,112,006
売上原価	4,902,034	3,528,039
売上総利益	3,973,532	2,583,967
販売費及び一般管理費	3,811,472	3,499,795
営業利益又は営業損失(△)	162,059	△915,827
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,197	5,026
受取手数料	17,225	15,583
受取家賃	4,870	4,720
その他	28,866	11,311
営業外収益合計	56,159	36,642
営業外費用		
支払利息	11,326	11,614
その他	3,127	6,983
営業外費用合計	14,453	18,597
経常利益又は経常損失(△)	203,765	△897,783
特別利益		
助成金収入	-	41,177
その他	-	1,104
特別利益合計	-	42,282
特別損失		
固定資産圧縮損	-	1,045
固定資産除却損	0	863
特別損失合計	0	1,908
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	203,765	△857,409
法人税等	95,800	△158,326
四半期純利益又は四半期純損失(△)	107,964	△699,082
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,662	△7,421
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	103,302	△691,661

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	107,964	△699,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,788	5,043
退職給付に係る調整額	781	781
その他の包括利益合計	△2,006	5,825
四半期包括利益	105,958	△693,257
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,295	△685,836
非支配株主に係る四半期包括利益	4,662	△7,421

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	カー用品 事業	ブライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,088,721	2,193,691	510,293	8,792,705	82,860	8,875,566	—	8,875,566
セグメント間の内部 売上高又は振替高	752	50	76,138	76,941	344,670	421,611	△ 421,611	—
計	6,089,473	2,193,741	586,431	8,869,647	427,530	9,297,177	△ 421,611	8,875,566
セグメント利益又は損失(△)	132,288	△ 17,792	54,814	169,310	△ 7,913	161,397	662	162,059

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	カー用品 事業	ブライダル 事業	建設不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,617,792	85,944	355,868	6,059,605	52,401	6,112,006	—	6,112,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	690	6	75,007	75,703	346,845	422,548	△ 422,548	—
計	5,618,482	85,951	430,875	6,135,309	399,246	6,534,555	△ 422,548	6,112,006
セグメント利益又は損失(△)	△ 47,763	△ 902,454	44,330	△ 905,888	△ 10,321	△ 916,209	381	△ 915,827

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び経理・総務代行業務等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。